Ｒ６　寄宿舎指導員　専門教養　解答例

問１、　２点×５＝１０点　問２、２点×３＝６点　問３（１）（２）２点×２＝４点　（３）（４）５点×２＝１０点

<table>
<tr><td rowspan="3">問
1</td><td>①</td><td colspan="2">×</td><td>②</td><td colspan="2">×</td></tr>
<tr><td>③</td><td colspan="2">○</td><td>④</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td colspan="2">○</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">問
2</td><td>（１）</td><td>①</td><td>聴覚障がい</td><td>②</td><td colspan="2">病弱・身体虚弱</td></tr>
<tr><td>（２）</td><td colspan="5">ウ</td></tr>
<tr><td rowspan="4">問
3</td><td>（１）</td><td>バ</td><td>リ</td><td>ア</td><td>フ</td><td>リ</td><td>ー</td></tr>
<tr><td>（２）</td><td>共</td><td>生</td><td>社</td><td>会</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>（３）</td><td colspan="6">【解答例】
・自分の気持ちを表した絵カードを使ったり、簡単なジェスチャーを交えたりして、要求の手段を広げる。
・欲しいものを要求する場面で、ふさわしい身振りを指導したり、発声を要求の表現となるよう意味付けたりして、様々な行動をコミュニケーション手段として活用できるようにする。
・個々の幼児児童生徒の実態を踏まえ、身振り、絵カードやメモ、機器などを無理なく活用できるようにする。</td></tr>
<tr><td>（４）</td><td colspan="6">【解答例】
・保護帽や、膝や肘のサポーターの着用を習慣にする。
・一人での行動を少なくし、危険を伴う場所では手をつなぐ。
・発作が多く、けがなどの危険性が高い時は、車椅子を使う。
・家具の角に保護カバーを張るなどの工夫をして外傷を防ぐ。</td></tr>
</table>